

Q & A

- ①通学方法 (P 2～P 5)
- ②通学路 (P 6～P13)
- ③送迎関係 (P14～P17)
- ④冬季バス (P18～P19)
- ⑤学習環境 (P20～P22)
- ⑥部活動 (P23～P27)
- ⑦工事関係 (P28)
- ⑧引越関係 (P29)
- ⑨その他 (P30～P37)



Q

丹南キャンパスに移動後、
自転車通学の区域の変更はありますか？
いつの時点からの変更になりますか？
また改修後、鯖江中へ戻った場合、通学方法は元に戻りますか？

A

丹南キャンパスへの移動に伴う、自転車通学の町内は
変更となります。(資料③通学編 参照)
また、鯖江中の改修が終わった後は、元に戻ります。

Q

学校までの距離が長くなることで、市の負担でスクールバス運行の予定はありますか？

A

スクールバス運行の予定はありません。
なお、車での送迎はできるだけ時間を決めて、
待機時間が長くないようお願いします。

通学方法

4

Q

今後、自転車通学期間の長短（従来期間と比較して）が生じる。
これまで、学校指定の安全な自転車を購入しているが、
しばらくして使わなくなったりすると経済的負担が大きい。
今乗っている自転車の使用を改修工事に伴う特例期間だけ
認めてはどうか？

A

学校指定の安全な自転車がない、
自転車通学期間が短くなる生徒については、
今使用している自転車・ヘルメットで構いません。

Q 武道関係の部活動の生徒が、鯖江中の武道館に移動する場合、徒歩通学者は自転車通学になりますか？

A 丹南キャンパスでの駐輪場台数は600台と限りがあります。
R6年度に鯖江中の武道館に、どれくらいの生徒が通うのかを調査した上で、個別に対応していきます。

Q 仮校舎前の道路が狭く、登下校時、車とのすれ違いが心配です。どのような検討をされていますか？

A 通学路選定のため現地確認を行っており、その際に道路幅について道路管理者と協議を行いました。道路の拡幅等の対応は、困難との結果となりました。事前指導や現場での見守り活動等を通して、安全を確保してまいります。

Q 有定橋東側の坂の降り口の信号機のない交差点は、
自転車事故も多くあり危険な場所ですが、どのような対応
を検討されていますか？

A 歩道の街路樹によって見通しが悪い場所でもあることから、
県の道路管理部署に対し街路樹の撤去等について協
議してまいります。
あわせて、事前指導や現場での見守り活動等を通して、
安全を確保してまいります。

Q 日野川堤防側からの進入路を通学路にしないのですか？

A

堤防道路は交通量が多く、生徒が使用するのは危険と判断しました。保護者送迎車や自転車、徒歩通学生が校門前で混雑しないよう配慮します。

Q

東から西へ丹南橋を越えた先に街灯がないため、
街灯の増設をお願いしたい。

A

街灯は地元町内との協議の上、設置しています。
まず、地元と設置の可否も含めて相談し、
対応できるような方向で考えていきます。

Q

通学時、自転車がある定橋を通る時、左右どちら側を通行するのでしょうか？

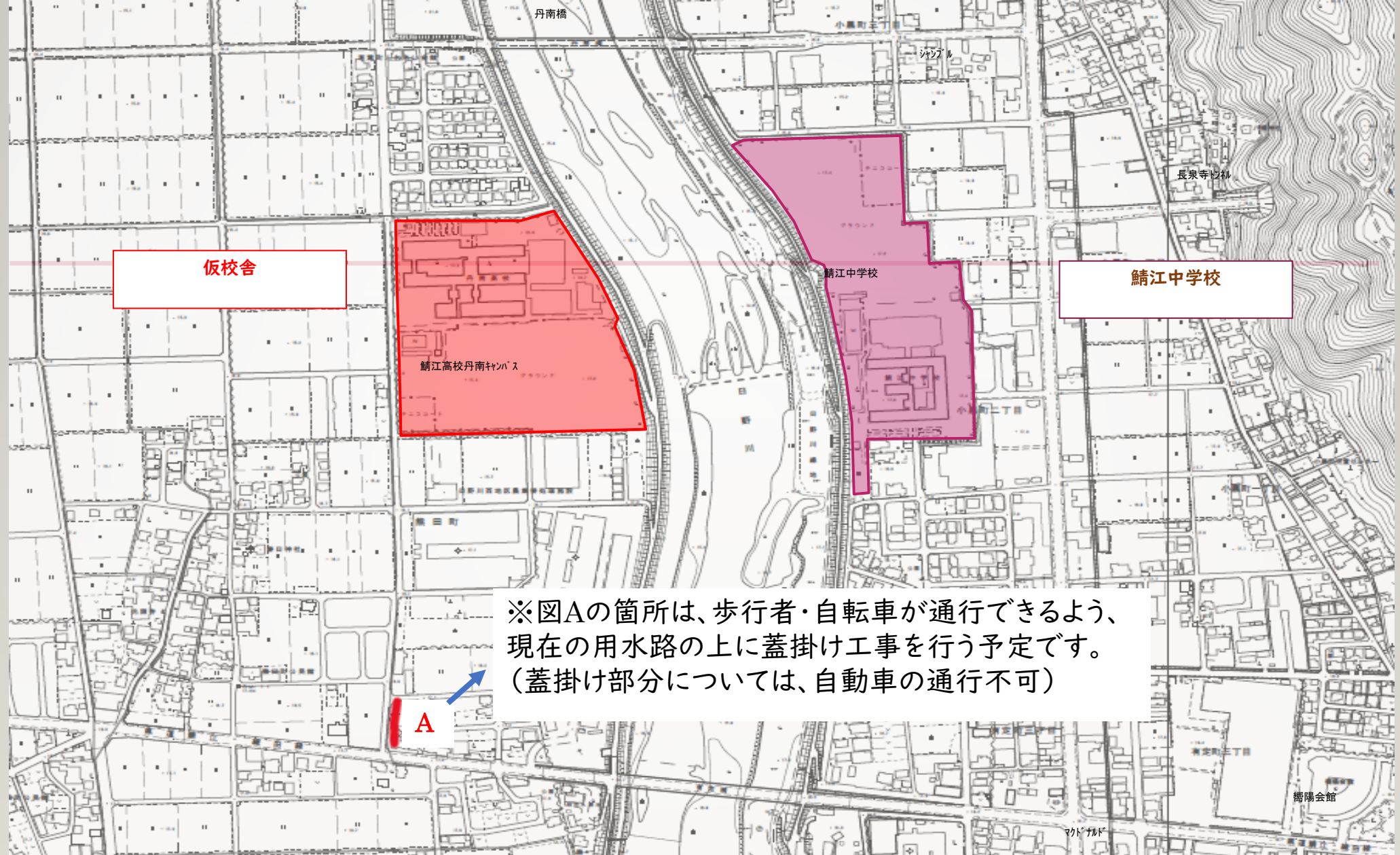
また、自転車登校時、有定橋を渡り西側に下ったところの信号機のあるT字路で、丹南キャンパスに向かう場合、渋滞しないでしょうか？

A

有定橋前後は左右どちらでも通行できる自歩道になっています。

有定橋から西側に下り、信号機のあるT字路付近の用水路(次ページ参照)にR6夏頃までには蓋掛けをし、自転車と歩行者が自歩道として通れるよう整備していきます。

登校時、自転車は、道路東側の蓋掛け部分70m程(自歩道区間)を北進しますが、自歩道終了地点で横断して左側通行し、学校の正門付近で更に横断して登校するということを想定しています。



Q 有定橋から坂になっていて、スピードが出やすく危険です。
歩道の段差解消や街路樹の伐採（見通し解消）を
県に要望してほしいです。

A 有定橋から熊田町方面へ坂を下るところについては、スピードを
出さないように学校にて注意指導をしていきます。
見通しについては、何本か街路樹があり、特に交差点付近の街
路樹伐採を県担当課に地元とともに要望していきます。

Q

登校時、有定橋付近で、反対方向に向かう高校生等と、対面ですれ違い、往来しにくくなりませんか？

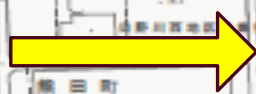
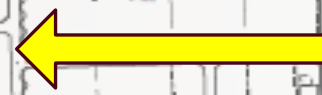
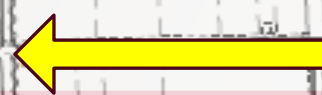
A

鯖江中学校の生徒と対面交差することが無いよう、西方から市街地に向かう鯖高生・高専生等については、南側の自歩道を通行するよう各校に依頼してまいります。

Q 車で送迎の場合、今はハーツで待機し送迎していますが、丹南キャンパスでは、どうなりますか？
また、ルールなどありましたら教えてください。

A 送迎時の待機場所は、
丹南キャンパス西側の東西方向の農道2本および
丹南キャンパス南側の農業集落排水処理施設の南側農道1本の
計3カ所を想定しています。
各道路の左側に縦列駐車の上、乗降していただくことを検討しています。
今後、地元との協議を踏まえ最終的にお示ししていきます。

予 定



仮校舎

鯖江高校丹波中バス

Q 送迎車の待機場所である農道には、
どのようにアクセスしますか？

A 有定橋からは、丹南キャンパス前道路を北進し、農道にアクセス
していただき、
丹南橋からは、丹南キャンパス前道路を南進し、農道にアクセス
していただくことを検討しております。

予 定

仮校舎

鯖江高校丹南キャンパス

Q

仮校舎までの距離が長くなりますが、
冬季のスクールバスの料金に影響は出ませんか？
仮校舎になった際のスクールバス運行ルート(冬期間)を
教えて下さい。

A

現在、冬季のスクールバスは保護者と教師の会(PTA)が
中心となって運行されております。来年度以降につきましても
同様に運行させていただく予定です。料金・ルート等を
運行業者と協議しながら進めさせていただきます。

Q

冬季のスクールバス利用の生徒はどこでバスに乗車しますか？

A

冬季のスクールバスはPTAとの協議の下での取組みになっておりますので今後、PTAと協議して進めます。

Q 丹南キャンパスは、鯖江中の生徒だけでなく、鯖江高の生徒も利用するのですか？

A 丹南キャンパス北側の「特別教棟」を鯖中生と鯖高生が共用することになります。ここにある「情報実習室」を、鯖江高のIT専攻生徒、約40名が毎日2～3時間の実習授業に使用しています。（鯖中生はこの「情報実習室」を使用しません。）また南側の「総合学科棟」は鯖江高のデザイン専攻生徒が、「第2体育館」はスポーツ専攻生徒が使用しています。なお、生徒玄関の変更など、鯖中生と鯖高生の動線が交わらないよう配慮します。

Q 教室、学習活動の環境は、元高校の校舎を使用しても、中学生にとって、本来の校舎と差異はないですか？

A 大きな差異はありません。
可能な限り、鯖江中での学習環境と同等な環境を確保したいと考えています。

Q 高校生、中学生が同じ場所で学ぶということで、発達段階で異なる生徒が同居する。中学生・高校生の先生が、十分、連携・相談して適切な指導をお願いしたい。

A 十分、連携・相談して適切な指導に努めます。



Q 部活動は、全ての部が十分に活動できる場所を確保できますか？
土日ではなく、平日の通常の部活動も仮校舎で出来ますか？
武道館を使用している部活動はどうなりますか？

A R6年度中は現在の鯖江中の体育館と武道館、グラウンドを使用していただく予定となっております。
R7年度以降は鯖江高と協議中ですので、
R6年度中にお示しします。

Q

R6年度の部活動で、鯖江中に移動して活動する部活動は何部ですか？

A

丹南キャンパスの第一体育館・グラウンドにおいては、鯖高生と時間帯が重ならないように調整していきます。武道館は、丹南キャンパスのものは狭く、鯖高生が使用しているため、鯖江中の武道館を使用予定です。

Q R6年度の平日部活動は鯖江中のグラウンド・体育館・武道館を使用するとお聞きしましたが、丹南キャンパスから移動するということでしょうか？

A R6年度は鯖江中のグラウンド・体育館・武道館を使う予定ですが、どの部活がどこで活動するのかは、未定です。現在、できるだけ移動しなくて済むよう、丹南キャンパスの施設使用について鯖江高と協議中です。

Q 部活動を地域クラブへ移行するとのことですが、
平日の授業後、地域クラブに行くとなると
自転車を通う子が増えるのではないのでしょうか？

A 令和5年度から7年度までの3年間で、休日部活動を地域クラブへ移行していく方針で取り組んでいます。
これからの3年間で、平日の部活動まで移行することは考えておりません。
当面の間、平日は基本的に学校で部活動を行います。

Q R6夏休みの引越時の部活動はどこでするのでしょうか？

A 鯖江中で活動していただくことになります。

Q 工事期間が2年半以上かかるとのことですが、
他の大規模改修工事に比べて、長いと思います。
どのような工事内容でしょうか？

A 長寿命化改修工事は校舎や体育館等の施設
全てをフルリフォームし、その棟数も9棟と多いことから、
2年以上かかる予定です。

Q 引越しはいつ誰がどのように行うのでしょうか？

A 引越しについては、R6年の夏休み中に業者に委託して行う予定です。

Q 丹南キャンパスへの引越しは妥当な選択だったのでしょうか？

A

これまでに、現在の鯖江中の敷地内に「仮設校舎」を設置する場合と、丹南キャンパスを「仮校舎」として活用する場合の比較検討を行ってまいりました。その結果、「仮設校舎」の場合、騒音等による学習環境への影響を排除することが難しく、また体育館やグラウンドの利用においても、工事期間中使用を制限されることなどから、工事の影響が少なく工期も短くなる丹南キャンパスを「仮校舎」として利用することとなりました。また、費用は「仮設校舎」との比較で、1/3程度と見込まれております。

Q 電話番号の変更は、ありますか？

電話番号の変更は、ありません。

A

**※ナンバー表示機能付きの電話では、表示される電話番号が変わります。
(丹南キャンパスの地域は電話局が変わるため。)**

Q 登下校の時間に変更はありますか？

A 丹南キャンパスに移っても登下校の時間の変更はありません。
教室入室完了7:55 下校完了17:40(部活動あり)

Q 引越し後、鯖江中の校舎への行き来はありますか？

A 引越し後は、授業等で現在の鯖江中の校舎を使用する予定はありません。
ただし、部活動について、R6年度は鯖江中の体育館・武道館・グラウンドへ移動しての活動となります。

Q 丹南キャンパスにはプールがありますが、プール学習の予定はありますか？
プール学習が老朽化により中止となっていますが、
体育の授業のカリキュラム上必要ではないのでしょうか？

A プール学習の予定はありません。
ただし、水泳の事故防止に関する心得については
必ず実施し、子供たちを水の事故から守ることを目的と
した学習を継続していきます。

Q このタイミングで、
吉川小学校の、鯖江中・中央中への区域分けを
撤廃できないでしょうか？

A 中央中は生徒数が千人を超える大規模校となっており、
一部の生徒は増築した校舎で授業を行うなどの対応をしている状況
です。このような状況の中で中央中の生徒数を増やすことは
困難であり、逆に鯖江中の生徒数を増やすことも通学距離から見ても
困難だと考えられます。

Q 入学式などの行事は仮校舎でも縮小されずに通常通り行えるのでしょうか？

A 通常どおり挙行する予定です。

Q 改修後の鯖江中の校舎を見学できないでしょうか？
また、卒業前に工事が終わる場合、
改修後の体育館で卒業式を実施する考えはないですか？

A 可能であれば、どこかのタイミングで見学会のような機会を設けたいと考えております。
また、できるだけ早く、改修後の校舎や体育館を利用できるよう取り組んでまいります。現時点ではお約束できかねます。